令和８年度　夏休み訪問看護版インターンシップ



今年度の夏休みは、３校６名の学生が５事業所でインターンシップを行いました。
お忙しいなかでも、学生の都合を考慮いただき、受け入れをしてくださったステーションの皆さま、どうもありがとうございました。

インターンシップ実施施設と体験者数

訪問看護ステーション　レジハピ	２人
訪問看護ステーション　菜の花	１人
訪問看護ステーション　Aioi	１人
広島県看護協会訪問看護ステーション「そよかぜ」	１人
あいリハ訪問看護　広島南	１人



参加した学生の在籍校と人数

広島大学	３人
広島県立三次看護専門学校	２人
広島県立広島皆実高等学校専攻科	１人

ステーションの方の感想



☆利用者さんとの関わりや、訪問看護に従事したきっかけ等を学生さんと話すなかで、職員も振り返りの良い機会となりました。
☆早い段階でインターンシップに参加することで、将来したいことを余裕をもって考えることができ、選択肢が増えていいと思います。
☆学生さんが来られると、改めて背筋を伸ばして勤務すると同時に、学生さんの新鮮な反応で、職員もいい刺激をいただいています。

あいリハ訪問看護広島南での様子





高齢者住宅に入所中の方への訪問

～状態の観察や清潔ケアなどを見学しました～



近隣にお住いの方のお宅に訪問

～ご家族とのやりとりも勉強になりました～

学生さんの感想



☆利用者さんと向き合う時間が長く、ご家族や他職種と密に関わって、利用者さんの人生、その人にとっての最善を深く考えて支援できることを学びました。

☆一人で訪問するからこその責任感や、わずかな変化に気づく観察力の重要性を実感しました。

☆ステーションの方ともたくさんお話をさせていただき、自分がめざす看護について考えることができました。

☆現場を体験できる貴重な機会なので、多くの人に参加して欲しいと思います。



参加された学生の皆さん、実施施設の訪問看護ステーションの皆さん、どうもありがとうございました。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。